

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2023
月刊

4月号

第388号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



慈翠館グラウンドの桜

新年度を迎えて

社会福祉法人滴翠会

会長 高木 康夫

令和五年四月を迎え社会福祉法人滴翠会及び傘下各施設が滞りなく業務を推進し、養護老人ホーム滴翠苑は創立四十七周年、救護施設慈翠館は創立四十五周年、特別養護老人ホーム明翠苑は四十二周年、独立型デイサービスセンター華翠会館は創立三十四周年を迎えました。各施設とも順調に運営されています。施設長を始め職員の皆様に心より感謝申し上げる次第です。

法人最大の行事はたん祭りはコロナ感染症が未だ治らず施設合同で行う事は残念ですが中止とし、各施設で分散して実施する事にしました。思い出に残る行事になる事を期待しています。令和五年度を事故のない明るい一年にするために緊張感と期待感と不安感を常に持つて進めたいと思います。



滴翠苑 桜まつり

滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五一一五
TEL 〇二九九一五九一三六三一

●養護老人ホーム
てきすいえん

桜まつり

四月四日に桜まつりを滴翠苑集會室で行いました。

会が始まり、乾杯し黒糖饅頭を召し上がりました。

続いてゲームに移ります。今回は桜の花びら釣りゲームを行いました。釣り竿の先と花びらに磁石をつけ、それを釣り上げるという内容です。皆さん集中して取り組まれていました。

昼食は滴翠苑特製お弁当です。海老フライや焼売、苺などを召し上がり、皆さん「美味しい」と大変好評でした。最後に集合写真を撮って会は終了となりました。

また桜を見に、近くの公園まで外出をしました。一面に咲く桜は美しく、皆さん「綺麗だなあ」と話されていました。

とても良い桜まつりとなりました。

苦情・相談の報告

相談内容		件数
①設備に関する内容	0件	
②処遇に関する内容	0件	
③日常に関する内容	1件	
④対人関係に関する内容	3件	
⑤その他の事に関する内容	0件	
合計	4件	

令和四年度の養護老人ホーム滴翠苑の苦情・相談は、四件でした。その内容は次の通りです。③は、居室で見たテレビが違うという内容でした。もう一台設置可能でしたので、すぐに対応しています。④は、夜間トイレに行く時の足音や居室での音楽プレーヤーの音量など生活音に関するものでした。それぞれ当人と話し合い納得していたので解決しました。

苦情は迅速に対応して、安心安全な生活を送れるようにしていきます。



総合健康診断

総合健康診断

三月二十八日に苑内で利用者様、職員共に健康診断を実施しました。

滴翠苑では毎年この時期に総合健康診断を受診しております。検査内容は、血液検査、尿検査、胸部レントゲン、心電図、視力聴力検査を行いました。検査結果は、約一カ月後に分かります。検査結果によって今後の食生活、リハビリ等の生活習慣の見直しが必要になってきます。利用者の皆様には検査結果を自覚していただく事が大切です。その方にあった支援をして日々の健康管理、健康維持に努めていきます。また、コロナ禍により外出行事や面会等の制限によりADL（日常生活動作）の低下が懸念されています。散策やリハビリ等を積極的に行い、ADLの維持向上に努めて健康的な生活を送れるよう支援してまいります。

彼岸法要

三月二十二日に春の彼岸法要が滴翠苑集会所で厳修されました。

当日は祭壇が設けられ、利用者の皆さんと職員が参列しました。導師様による法話・読経の後、焼香に移り、利用者の皆様は、祭壇に向かって手を合わせ、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りしました。無事に彼岸法要を執り行う事が出来ました。

昼食にぼた餅を戴きました。皆さん「美味しい」と大変好評でした。小豆には魔除け病除けの意味があるのとこのことで、邪気を払って滴翠苑の健康をお祈りしました。

✿ 4月の行事

桜まつり	4月4日
千寿会総会	4月6日
食べ歩き会	4月13日
滴翠苑創立記念式典	4月20日



滴翠会共同墓地にて

慈翠館だより

石岡市半ノ木一四六一
TEL 〇二九九―二四―二八七一

彼岸法要

三月二十二日に利用者様と職員が参列し、彼岸法要が行われました。

慈翠館ホールに祭壇が設けられ、在籍中にお亡くなりになられた方の位牌が安置され、生花・お供物等が供えられました。

当日は、ご導師様による法話・読経のあと、利用者様と職員によって、焼香が行われ、祭壇に向かって手を合わせ、お亡くなりになった方のご冥福をお祈りしました。

また、彼岸法要の前には、半ノ木霊園にある滴翠会のお墓掃除をコロナウィルス感染予防の為、職員のみで行いました。利用者様はお墓参りに行けなかった為、焼香の際に生前の利用者様を思い出し長く手を合わせる方も見受けられました。

苦情・相談の報告

相談内容		件数
①設備に関する内容		0件
②処遇に関する内容		2件
③日常に関する内容		2件
④対人関係に関する内容		0件
⑤その他の事に関する内容		0件
合計		4件

処遇に関する内容は、職員の接遇（言葉遣い）に関するご意見でした。

職員会議や虐待防止委員会で検討を重ね、利用者目線を意識して処遇する様周知させました。

日常生活に関する内容は、トイレなど共用の場所を乱雑に使う人がいて困っていると言うご意見でした。

懇談会で皆が使う場所なので、気持ちよく使えるように協力して頂くよう話をしました。



年度末作業発表会の様子

年度末作業発表会

三月三十日、第一部・会食。第二部・作業班毎の一年間活動報告発表会が行なわれました。

会食は、皆さんが大好きな海鮮井・味噌汁・茶碗蒸し・季節の苺のメニューとなり一年間の労に感謝し慰めました。

発表会では、苦勞した事・嬉しかった事・お願い事等ありました。中には「歩ける様になった」と言う方もいて健康意識が高まっていました。洗濯班からサプライズで、毎日コツコツと利用者全員に行き渡る様に小物入れを折っていただき、貰った利用者様からお礼を言われ嬉しいと感じた様です。

作業班の活動のお蔭で、慈翠館内外がいつもきれいに保たれている事に対して感謝を持ち「お疲れ様でした」と一言声を掛けて行きたいと思います。

お花見会

四月五日、お花見会が行われました。年々、桜の開花が早まり、慈翠館の桜もお花見会が行われるまでに散ってしまうのではないかと心配されましたが、桜の花びらが綺麗に舞う中で行う事が出来ました。

お昼には、皆さん楽しみにしているお花見弁当です。色とりどりのおかずや桜ご飯、桜を見ながら食べるお弁当は格別な様で、普段小食な方もこの日はきれいに食べてしまう程でした。

レクリエーションでは、玉入れ競争を行い、玉が入って喜んだり、外れてがっかりしている姿が見られましたが、体を動かした後のおやつのだら焼きを食べている時には、会話が弾んでおり、久しぶりの外での行事で、皆さんお腹も心も満たされ、楽しい時間を過ごせた様でした。

✳ 4月の行事

お花見	4月5日
健康診断	4月14日
創立記念式典	4月27日



明 翠 苑 お 花 見

●特別養護老人ホーム 明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一
TEL 〇二九九―二三―九六二〇

お花見

三月の気温が高く暖かい日が続いた為、敷地内の桜の木は、三月下旬に満開になりました。

明翠苑でも、玄関先の桜の木のもとでお花見行事を行いました。

当日は、天気も良く春の暖かさを感じられるお花見日和でした。

久しぶりの外出とあって「暖かくて気持ちいいね」、風が吹き桜の花びらが舞い散ると「やっぱり桜は、綺麗だなあ」などの声が聞かれ、皆さん大変喜ばれていました。

職員によるサックス演奏もあり、ひと時の時間を楽しまれました。

午後のおやつにおまんじゅうを召し上がって頂き「美味しい」との声が聞かれました。

早くコロナウイルスが終息し、各施設の皆さんと交流ができることを願っております。

苦情・相談の報告

相 談 内 容		件 数
①設備に関する内容	0件	
②介護・処遇に関する内容	0件	
③日常生活に関する内容	0件	
④対人関係に関する内容	0件	
⑤その他の事に関する内容	0件	
合 計	0件	

令和四年度に明翠苑で苦情や相談として受け付けたものではありませんでした。

皆様からご意見、ご要望も受け付けております。皆様方の声を聴きながらより良い施設運営を築いてまいりたいと考えております。今後もしょろしくお願い申し上げます。

苦情はもちろんのこと、介護等で困りな方がいらっしゃいましたらご遠慮なくお電話下さい。

ふぁみりー通信

3月の出来事

3月1日「座談会」を行いました。
今月の予定を説明したり、利用者様からの要望などを伺ったりしました。その後、万寿会誕生会を行い、誕生者にプレゼントをお渡ししました。

3月3日「ひなまつり」で、昼食にちらし寿司の特別メニュー、おやつに桜おやきを提供し、召し上がって頂きました。皆さん「ひな人形」を眺めながら桃の節句を祝いました。

3月11日「介護用品点検清掃」を行いました。利用者様が使用している車椅子に空気を入れたり、ネジ等が外れていないかなど隅々まで確認しました。

3月18日 天気も良かったので、床等に敷いてある赤マットをブラシを使い綺麗に洗いました。

3月22日「彼岸法要」で、導師による法話・読経のあと、利用者様・職員による焼香を行い、明翠苑先亡精霊のご冥福を皆でお祈りいたしました。

明翠苑ニュース

(3月分)

面 会	0件	延0名来苑
外 出	0件	外泊0件
ショートステイ	3名	延41日利用

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

家 族 通 信

今回は、明翠苑の家族通信について紹介したいと思います。

明翠苑では、入居者のご家族に毎月1回家族通信を滴翠会会報と同封し、利用者様の苑での出来事・生活の様子や健康状態などについてお知らせしています。

内容の期間は、前月の15日から1ヶ月間のもので、担当の職員が書いています。居室担当者は、皆さんの援助方針の考案や、身の回りのお世話をさせていただいているので、ご本人を一番理解しているからです。

家族通信は、平成6年から始まり、用紙はA4版の半分1枚と少ない中で、1ヶ月の様子を全てお伝え出来るものではありません。それでも、最近の様子を少しでも家族の方に知ってもらい、安心していただけるようにとの思いで毎月作らせていただいています。

ご家族の皆様にも、生活の状況を少しでもわかりやすくお伝えできる、家族通信を目指していきたいと思えます。よろしくお願い致します。

介護でお困りの方がいらっしゃいましたら気軽にお問合せ下さい。



カラオケを楽しむ皆さん

●デイサービスセンター
かすいかん
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
TEL 〇二九九―二三―八二〇〇

利用者数 9名(男3名 女6名)
楽器演奏「さくらさくら」

今日は、木琴・和太鼓・大太鼓・トライアングルで「さくらさくら」を演奏しました。職員の指導で、各パートごとに何度も練習しました。間違っ叩いてしまったり、リズムにのれず遅れてしまうこともありました。が、皆さん楽しんで演奏していました。

デイサービス日誌

3月20日(月)

利用者数 7名(男2名 女5名)
レクリエーション カラオケ

今日は、皆さんの大好きなカラオケを行いました。歌う曲は皆さん一人一人に選曲して頂きました。学生時代に歌った曲や、軍歌や演歌など、懐かしい曲を楽しんで歌っていました。歌っている途中で、昔を思い出して涙する方もいらっしゃいましたが、どの歌も皆さんの思い出がたくさん詰まった曲でした。

デイサービス日誌

4月4日(火)

翠すい **進**しん **会**かい

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑住宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八一一
TEL 〇二九九―二三―九六三四

野球―采配の情(じょう)―

今年も早いもので五月です。水田の碧(あお)に野山の翠(みどり)が鮮やかに映る。そんな季節になりました。皆様いかがお過ごしですか。今年は野球の国際大会(WBC)があり各国代表選手の活躍が光りました。

少年時代に野球選手に憧れ、日が暮れるまで白球を追い続けた。そんな方多いはず。幼き頃の思い出を呼び起こすこと。これもまた有意義な時間。そんな思いから、今回は、名門球団を指揮(プロ)野球監督した男性の横顔に迫ります。男性の名は、▼藤田元司さん(昭和六年生/愛媛県新居浜市出身)。二度に渡って読売巨人

軍監督を務め、球団の歴史を紡いだ功労者です。監督在任中に四回のリーグ優勝(内二回日本一)の実績もさることながら、采配の中に垣間見る温かな情(じょう)が藤田さんの魅力のひとつです。印象的なエピソードを一つご紹介します。

試合中に中心選手と若手選手が打球を追う中で激突。不幸にも中心選手は左膝靱帯断裂の大怪我を負います。後に懸命のリハビリでこの中心選手は復帰を果たすのですが、当時は若手選手への世間からの(中心選手を負傷させたと)バッシングは凄まじく、精神的苦痛から野球を続けることが困難な状況でした。とある新聞記者が中心選手が復活してよかったですね。と藤田さんに問いかけたところ「いや、まだ終わっていないんだ。」と苦しんでいる若手選手を心配したといいます。戦力云々ではなく、人間として真摯に一人一人の選手と向き合う藤田さんらしいエピソードです。

青年期は、地元では名の知れた番長格で喧嘩が強かったそうです。理不尽さへは容赦なく立ち向かう気概の持ち主。その後は慶応(大学)日本製油(社会人)読売巨人軍(プロ)とエース投手として活躍しますが登板過多の為、晩年は成績を残せず挫折も味わっています。

球界の光と影を体験した藤田さんだからこそ、良識(物事の本質を見極め判断する能力)を持つて選手と向き合うことができるのでしよう。「決して相手を追いつめないこと。理詰めでいっても、必ずどこかに逃げ道を開いておく。」采配の極意。藤田さんの言葉。

「俺が見守るから安心して己の野球道を征け」この思い、采配の情が選手に胸に熱く響く。藤田さんの教えを胸に、今日も良識の誠(まこと)の野球人(やさしい)うびとが日本野球を支えています。

球界の紳士 藤田さんに乾杯

ケアマネジャー 岡野 貴

私の^{メニュー}MENU

☆はまぐりのバイヤベース風

はまぐりの鉄分とたんぱく質とトマトのビタミンCの相乗効果で各栄養素を効率よく摂取できます。

●材 料（2人分）

はまぐり 6個／ムール貝 4個／いか 1/2杯／えび 4尾
たら 1切／オリーブオイル 大さじ1/2
にんじん（みじん切り） 小さじ2／白ワイン 大さじ2
トマト水煮缶 小1缶／塩・こしょう 適量

●作り方

- ① はまぐり、ムール貝は殻をよく洗う。いかは輪切りにし、えびは殻をむき背ワタを取り、たらは1口大に切る。
- ② 鍋にオリーブオイルを熱し、にんじんのみじん切りを炒め、はまぐり、ムール貝、白ワインを入れ、蓋をして貝の口を開かせる。
- ③ ②にいか、えび、たらを入れ、つぶしたトマトの水煮缶を加えて煮込み、塩・こしょうで味を調える。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

今月のことば 90

咲いてくやしや千本桜
鳥も通わぬ山の中

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ ィ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠 会	館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職 員 募 集 中 詳しくは施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院
宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺
社会福祉法人滴翠会退職職員後援会翠進会



社会福祉法人 滴 翠 会 <http://tekisukai.or.jp/>